



PRESS RELEASE

2023年3月20日
アディダス ジャパン株式会社

総勢 17 校 645 名の現役高校サッカー部員へコパピュアの試履きで実証

アディダス「#履かず嫌いはもったいない」

【「サッカースパイクに関する実態調査」も実施】

～高校生プレイヤーの約 2 割は試履きせずスパイクを決めた経験あり～



<https://shop.adidas.jp/item/?collection=pure&sport=football>

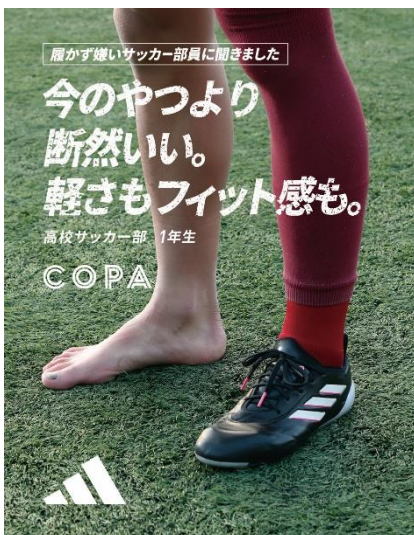
アディダス ジャパン株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：ステイン・ヴァンデヴォースト）は、総勢 17 校 645 名の全国の高校サッカー部員を対象に、サッカースパイク「コパピュア」の試履きを実施しました。この取り組みを通して生まれた部活生の声を「#履かず嫌いはもったいない」と題して、JR 千駄ヶ谷駅の屋外広告に 2023 年 3 月 20 日（月）より展開いたします。屋外広告では、「履かず嫌いサッカー部員に聞きました」というタイトルの下、実際に試履きをしたサッカー部員のコメートをそのままコピーとして使用し、「コパピュア」のフィット感を表現しました。

アンケート調査では現役の高校生プレイヤーに「サッカースパイクに関する実態調査」を実施。「スパイク選びの基準」や「スパイクの履き分け事情」、「モデルチェンジのきっかけ」など、スパイクに関する実態調査を幅広く行いながら、スパイクに求める「着用時の履き心地」や「プレー中のフィット感」など高校サッカー部員の最新のスパイクへのニーズを明らかにしています。



現役の高校生プレーヤーによる「コパピュア」の試し履きを通して生まれたコメントを「#履かず嫌いはもったいない」と題し、国立競技場の最寄り駅である JR 千駄ヶ谷駅に 2023 年 3 月 20 日（月）より屋外広告として展開いたします。

広告は7種類を予定しています。実際に試履きをした高校サッカー部員の声を元に「履かず嫌いサッカー部員に聞きました」というタイトルを添えて、『コパ』のフィット感を表現しています。



「サッカースパイクに関する実態調査」について

アディダスでは2023年2月に、375名の高校サッカー部員を対象に、「サッカースパイクに関する実態調査」を実施。調査結果から、下記のような事実が明らかになりました。

【調査結果サマリー】

- スパイク選びの基準について**
【第1位：履き心地】【第2位：フィット感】【第3位：サイズ感が自分の足に合う】
高校生プレイヤーは、スパイクの足馴染みを重視する傾向に
- スパイクの履き分け事情**
スパイクを複数足持つ、高校生プレイヤーが90%以上
さらにグラウンドの種類で履き替える人が8割、天候気温によって7割の人が履き替えた経験があると回答
- 試履きの経験有無**
7割のプレイヤーは、1足以上の試履きを体験したと回答する一方で、
2割は試履きせずスパイクを決めた経験がある
- モデルチェンジのきっかけ**
体の成長による足の型やサイズの変化に伴い、
スパイクのモデルチェンジを経験したプレイヤーが6割以上

【調査概要】

調査タイトル : 「サッカースパイクに関する実態調査」

対象者 : 現役の高校サッカー部員

サンプル数 : 375名

調査エリア : 全国

調査期間 : 2023年2月

調査方法 : オフライン調査

【調査結果】

■高校生プレイヤーは、「スパイクの足馴染み」を重視する傾向に

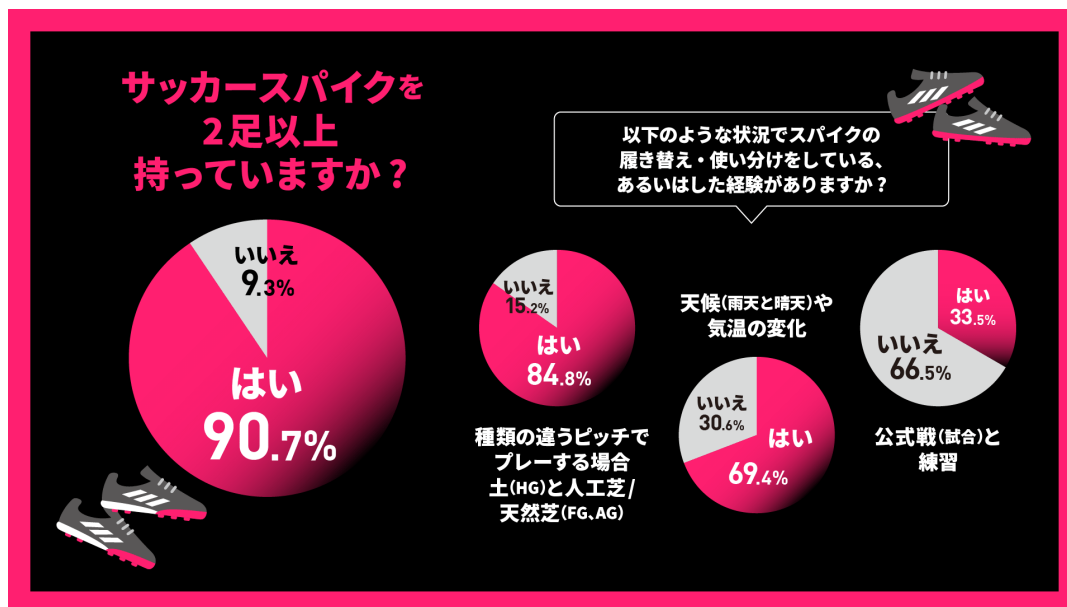
スパイク選びの基準について聞いたところ、第1位に「履き心地」、第2位に「フィット感」、第3位に「サイズ感が自分の足に合う」がランクイン。「履き心地」に関しては、回答者の約3人に1人が第1位として回答しました。



■スパイクを複数足持つ、高校生プレーヤーが 90%以上

さらにグラウンドの種類で履き替える人が 8 割、天候気温によって 7 割の人が履き替えた経験があると回答

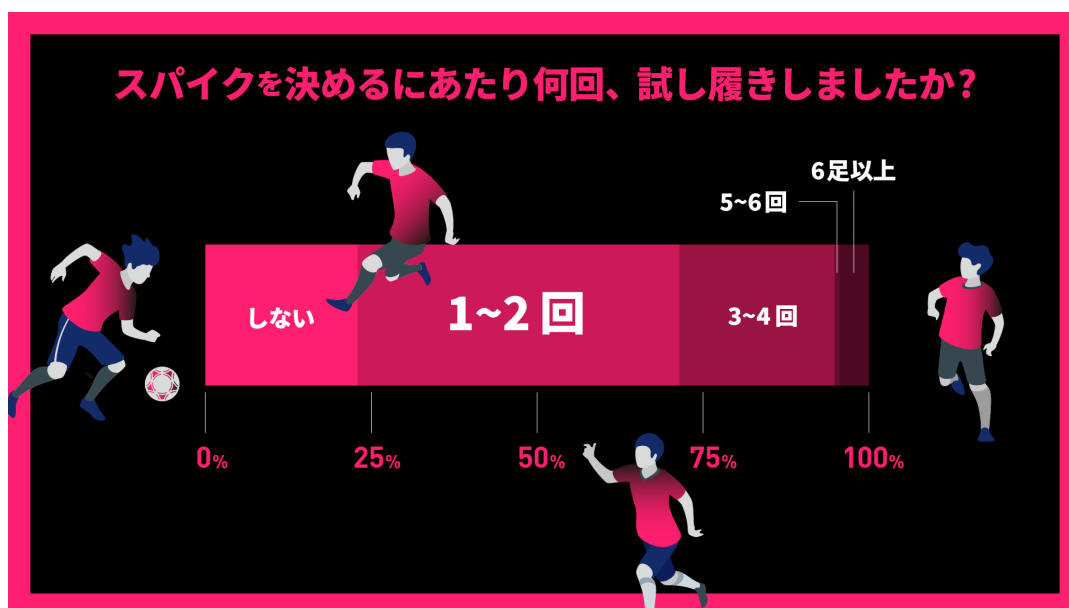
サッカースパイクを 2 足以上、持っていますかという質問に対して、「はい」と回答したプレーヤーは全体の 90.7% となり、ほとんどの高校生プレーヤーがスパイクを複数足持っているという実態が明らかになりました。さらに、「はい」と回答したプレーヤーに、どのような状況でスパイクの履き替え・使い分けをしているのかを聞いた所、約 8 割のプレーヤーは「グラウンドの種類」でスパイクを履き分けており、約 7 割のプレーヤーは「天気や気候の変化」によってスパイクを履き分けていることが分かりました。加えて、公式戦（試合）と練習での履き分け事情も調査した所、半数以上のプレーヤーは公式戦と練習でスパイクの履き分けは実施しないことが判明しました。



■70%以上の高校生プレーヤーは、1 足以上の試履きをしている一方で、

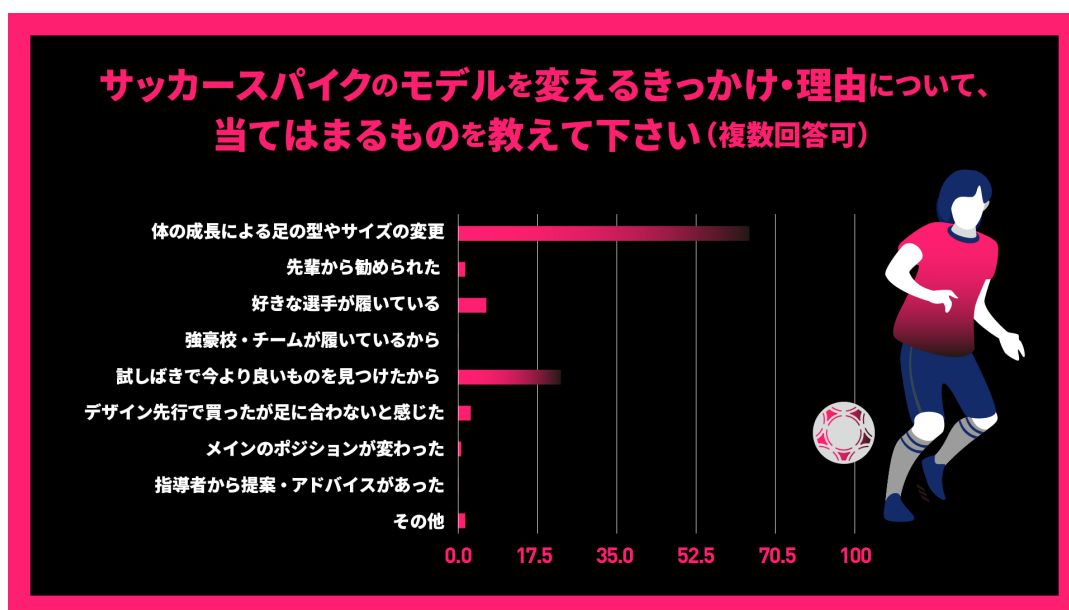
約 2 割は試履きせずスパイクを決めた経験がある

スパイクを決めるにあたって、試履きを何回実施するか質問した所、全体の 77%が「1 足以上試履きをする」と回答しました。また、「6 足以上試履きを行う」高校生プレーヤーも全体の 4.5%いることが判明。一方で、約 2 割は「試履きをせずにスパイクを決めた」経験があることも分かりました。



■体の成長による足の型やサイズの変化によって、モデルチェンジを経験したプレイヤーが6割強

スパイクのモデルを変えるきっかけや理由について質問した所、「体の成長による足の型やサイズの変更（64.1%）」、「試履きで今より良いものを見つけたから（22.6%）」、「好きな選手が履いている（6.3%）」という順に多い回答結果になりました。また、上記理由について、「指導者から提案・アドバイスがあった（1.7%）」という回答も見られ、スパイクの機能性にも注目している指導者がいることも分かりました。



「コパピュア (COPA PURE)」について



アディダスフットボールではこれまで、感性的なボールタッチを求めるプレイヤーに向けた『コパ (COPA)』、高いキック精度とコントロールを追求する『プレデター (PREDATOR)』、爆発的なスプリントスピードで勝負する『エックス (X)』という3つのフランチャイズを展開。プレイヤーのスタイルやニーズに合わせた、スパイクのアップデートを進めて参りました。そして2023年春に『コパ』が大幅にアップデート。今までにない圧倒的なフィット感を実現した「コパピュア」を発表しました。

日本のサッカースパイク市場において、高校生を中心に高い人気を誇るレザースパイク。今回明らかになった、高校サッカー部員が重視する「スパイクの足馴染み」や、プレー中のフィット感へのニーズにも着目しました。『コパ』らしいシンプルなデザインはそのままに、「進化版フュージョンスキン」、「トリプルフォーム構造」、「トルションフレーム」の3つの新たなテクノロジーを採用。あらゆる無駄を省きながら、プレイヤーがレザースパイクに求める柔らかなボールタッチはもちろん、更なる軽量化と、今までにない圧倒的なフィット感を実現。今回の調査で明らかになった約7割のプレイヤーが行う「天気や気候の変化」によるスパイクの履き分けにも、「進化版フュージョンスキン」のテクノロジーが、雨時の水分のしみこみを抑え、選手のパフォーマンスを後押しします。履かず嫌いはもったいない、『コパ』の良さを純粋に昇華したモデルになっています。

「コパピュア (COPA PURE)」取り扱い店舗

アディダス ブランドセンター RAYARD MIYASHITA PARK

アディダス ブランドコアストア 名古屋・大阪

アディダス アプリ: <https://shop.adidas.jp/mobileapps/>

アディダス オンラインショップ

- [アディダス サッカー](#)
- [アディダス サッカースパイク](#)
- [アディダス サッカーウェア](#)

その他全国のアディダスお取り扱い店舗

©2023 adidas Japan K.K. adidas, the Performance Logo and the 3-Stripes mark are trademarks of the adidas.

<一般のお客様からのお問い合わせ先>

アディダスお客様窓口 Tel : 0570-033-033 (土日祝除く、9:30~18:00)